

(第一類 第三号)

第五回國會 衆議院 地方行政委員會會議錄 第八号

昭和二十四年四月九日(土曜日) 午前十一時七分開議

出席委員

- 委員長 中島 守利君
- 理事 生田 和平君 理事 川西 清君
- 理事 藤田 篤泰君 理事 久保田 鶴松君
- 理事 千葉 三郎君 理事 立花 敏男君
- 理事 岡田 安正君
- 大内 一郎君 河原伊三郎君
- 川本 末治君 菅家 喜六君
- 清水 逸平君 野村 專太郎君
- 龍野 喜一郎君 藤田 義光君
- 足鹿 覺君 門司 亮君
- 谷口 善太郎君 井出 一太郎君
- 小平 忠君

出席政府委員

- 總理廳事務官 荻田 保君
- 國家地方警 齋藤 昇君
- 察本部長官 齋藤 昇君
- 國家消防廳長官 新井 茂司君

委員外の出席者

- 專門員 有松 昇君
- 專門員 長橋 茂男君

四月七日

委員宮腰喜助君辞任につき、その補欠として藤田義光君が議長の指名で委員に選任された。

四月八日

町村吏員恩給組合に対する國庫補助増額の請願外一件(小坂善太郎君紹介)(第一八三三号)

同外六件(佐々木盛雄君紹介)(第一八四号)

盲人に対する地方税減免の請願(林好次君紹介)(第二二〇号)

助産婦に対する特別業務税廃止並びに再教育費國庫補助の請願(近藤鶴代君紹介)(第二六三三号)の審査を本委員会に付託された。

同月六日

町村吏員恩給組合に対する國庫補助増額の陳情書外二件(兵庫縣多可郡西脇町長來住靖夫外十二名)(第七二二号)

監理委員制度改正に関する陳情書(愛知縣議會議長大見爲次外六名)(第一〇〇号)

町村吏員恩給組合に対する國庫補助増額の陳情書外五件(静岡縣濱名郡町村会長石垣清一郎外五名)(第一〇四号)

地方配付税増額の陳情書(鹿兒島市長勝目清)(第一〇六号)

地方配付税並びに地方起債に関する陳情書(長崎縣知事杉山宗次郎外一名)(第一〇七号)

町村起債の融資適正に関する陳情書(全國町村会副会長吉澤仁太郎)(第一一四号)

地方公務員法制定に関する陳情書(中央労働基準委員長長末弘蔵太郎)(第二一九号)

警察力の強化に関する陳情書(愛知縣議會議長大見爲次外六名)(第一二二号)

地方配付税並びに地方起債に関する陳情書(大分縣知事細田徳壽)(第一二四号)

を本委員会に送付された。

本日の會議に付した事件 委員派遣承認申請に関する件 地方財政法の一部を改正する法律案(内閣提出第二五号(參議院送付)) 地方配付税法の特例に関する法律案(内閣提出第二八号)

大阪市における治安問題に関する件 ○中島委員長 これより會議を開きます。

委員の異動がありましたので御報告申し上げます。去る七日宮腰喜助君が辞任せられましたので、その補欠として新に同日藤田義光君が議長の指名で委員に選任されました。以上御報告申し上げます。

これより前會に引続きまして、地方財政法の一部を改正する法律案、内閣提出第二五号、參議院送付、これを議題にいたします。前會におきまして大體の質疑は終了したように見受けられるのでありますが、もしどなたか質問がございませすれば、この際許したいと考へます。

○門司委員 この機會にもう一度聞いておきたいと思ひますが、これは六月三十日まで延ばして決定を見ますと、これは國の予算にどういふふうに関係を持ちますか、その点がおわかりになつておれば伺ひたい。このままの法案で三月三十一日までに決定するものを六月まで延ばして、國との負担区分がはつきりして來ますと、その場合予算に及ぼす影響はどういふふうになりませうか。

○荻田政府委員 先般も御説明申し上げましたように、地方財政法の実體に關しまして、これは來週中に提出いたします。それによりまして四月一日からの地方費と國庫の負担区分は、それに従つて施行されることになつております。これはつなぎだけでございますので、六月三十日と一應延期しておりますけれども、その法律案が成立いたしますれば四月一日にさかのほつて適用されることとなります。

○立花委員 局長からただいま來週水曜日には、負担区分の問題ではつきりした法案を出すというお話がありましたが、そういう條件附での改正案は賛成いたしなと思ひますが、負担区分の問題の内容が実は問題でありまして、局長が來週お出しになる案の中には、ぜひ現在の負担区分の率を、相対大幅に改正されるような案にやつていただきたいという希望を持つております。現在のままではほとんど地方の實際上の仕事はできなくなるおそれがあります。現在におきましても、負担区分をきわめておきます地方の財政の中に、從來のままの負担区分を持ち込みますれば、それはたとへば算の上で均衡はとれましても、實際の仕事はできないというところに陥ることは、火を見るより明らかでありまして、今までのものをそのまま法制化するというようなやり方ではなく、地方の實際に即した負担区分を新しくつくるといふ意味で、來週水曜日に案を出していただき

たいということをお願いして賛成いたしたいと思ひます。

○中島委員長 大體質疑は終了いたしました。

本案に対する討論に入ります。

○門司委員 すでに立花君から申し上げた通りであります。特に來週お出しになるということになりますと、氣をつけていただきたいと思ひます。これは、負担区分の中で明確になつていないものがたくさんありますので、これをぜひ明確にしていただくということと、それから同時に考慮していただきますことは、國庫の負担区分に対する下渡金その他の下渡しの時期等が、非常にならざるを得ないと思ひます。地方ではそのことのために立かえなければならぬ費用が相当多額に上つておられますので、そういう矛盾のないよう、ひとつ今度出されます案について、十分御考慮を願つておきたい。従つてすでに本案は日も切れておりますので、やむを得ざるものとしてわれわれ賛成いたします。

○中島委員長 他に討論がございませぬければ、これより採決いたします。本法案はこれを原案通り可決するに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○中島委員長 全員一致、御異議なしと認めます。本案は原案の通り可決いたされました。

○中島委員長 次は地方配付税法の特例に関する法律案、内閣提出第二八号

